



例会報告
第 1483 回
2025 年 10 月 2 日

例会日	水曜日 12:30 ~ 13:30
創立	平成 5 年 10 月 19 日
会長	長屋 正宏
副会長	村瀬 正明
幹事	佐々木 康夫
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西 7 丁目 1 ハピオ木野 2F

よいことの
ために
手を取りあおう

起立：佐藤 和徳 SAA 点鐘：長屋 正宏 会長 開会宣言：佐藤 和徳 SAA 2025-26 年度「ロータリークラブテーマ」

会長挨拶

皆様こんにちは。

10月のスタートの例会の始まりにあたり一言で挨拶申し上げます。

10月のロータリー月間は地域社会の経済発展月間+米山月間となっています。

雇用されているにもかかわらず1日にわずか1ドル90セント(約280円)で暮らしている人の数は、世界で約8億人。

ロータリーは持続可能な解決策をもたらすために活動しています。

ロータリーは、地域社会とそこに住む人々が経済的、社会的に自立する道を開いています。

具体的には

- ①ロータリー会員は米国の先住民と手を組み、先住民保留地の電気が行き届かない僻地の家庭にソーラーライトを設置する活動を行っている。
- ②露天商、三輪タクシー、織物職人、仕立人など小さな商売の立上げを目指す人たちが、ロータリーの支援で小口融資を利用しています。
- ③農村部の人たちは、家畜の購入、作物の植え付け、持続可能な農業方法の研修の為に融資を利用し、自立への道につなげています。

とあります。ロータリーのプロジェクトを通じて指導や研修を受けた人々は、地域社会での貴重な人材となって住民への指導、新ビジネスの立上げの支援、経営方法の指導などを行っています。

グローバル補助金や地区補助金などを活用しての事業だと思いますが、

ロータリ活動には本当にいろいろな活動の仕方や発想があるのだなと思いました。



長屋会長 挨拶

誕生祝



誕生日お祝いの言葉(島田会員)



お誕生日祝い(黒川会員)



お誕生日祝い(坂本会員)

在籍表彰



在籍表彰(黒川会員)



在籍表彰(佐藤・和会員)

報告



会務報告(佐々木幹事)



委員会報告(若原会員)



出席報告(玉川会員)

プログラム

会員卓話：『 友好クラブについて 』



行木会員

ニコニコ献金

長屋会長、坂本、竹村

今日から10月ですね。朝晩、
体調に気を付けて元気に過ごしましょう。

田中義博

大阪 - 関西万博3回目、5～8日今回は
孫をおいて妻と2人でいきます

行木

実はこの前BJでそこそこ勝ったので、
あぶく銭ですが、寄附させていただきます。
他にも寄附で全ての勝金は使い果たしました。
次回の韓国旅行が楽しみです
(本当は、本日なめき歯科のオープン日です。)



ニコニコ献金発表(田中守会員)

※氏名後の「会員」省略



本日の食事

例会案内

月曜日 < 広尾RC：日高信金広尾支店2F > < 帯広南RC：北海道ホテル >
火曜日 < 芽室RC：めむろーど2FセミナーホールII > < 帯広東RC：帯広ワシントンホテル >
水曜日 < 音更RC：ハビオ木野コミュニティーホール > < 帯広RC：ホテルノースランド帯広 > < 上士幌RC：川村会館 >
木曜日 < 足寄RC：足寄銀河ホール > < 清水RC：清水町中央公民館 > < 帯広西RC：北海道ホテル >
金曜日 < 帯広北RC：ホテルノースランド帯広 >

発行元：音更ロータリークラブ 会報委員会：竹村 朱美、高島 望、渡辺 慎太郎、玉川 拓馬